Creative Enzymes®

クレストリジウム・サーモセリウム由来のキシラナーゼ 11A およびアセチルキシランエステラーゼ 4A、組換え

Cat. No. NATE-1536

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ（EC 3.1.1.72）は、キシランおよびキシロオリゴ糖の脱アセチル化という化学反□を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。
別名	アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

製品情報

種	クロストリジウム・テルモセラム
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.8 と 3.1.1.72
分子量	72.5 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	0.75 mg/mL
最適pH	4.5-8.0
最適温度	65 °C
特異性	キシラン、例えばオートスペルトキシランやアラビノキシラン（GH11）、およびアセチル化キシランからアセテートを除去します（CE4）。

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。